

17年8月 日

宇野自動車  
代表取締役社長 宇野泰正 様

〒701-2141  
岡山市北区牟佐 318-14  
岡崎 茂明 印  
TEL 086-229-1345

## バスにのせてもらえず大変悲しい思いをしました

北区牟佐在住の視覚障害者で岡崎茂明と申します。

わが家は全盲の妻（盲導犬ユーザー）との二人暮らしです。平素宇野バス岡山赤磐線を利用しています。バス乗車・乗降の際には、何かとご配慮いただき、ありがとうございます。お礼申し上げます。

ところで、8月1日、バスにのせてもらえず、大変悲しい思いをしました。今後このような事が起こらないよう、書面にて要望させていただきます。

### 経 過

8月1日12時26分頃から、12時台に2本ある後便に乗車するため、居住地の黒田団地バス停（岡山方面）で白杖を携帯し、バス待をしました。乗車予定のバスが1時になってもこないため、宇野バスセンターに電話しました。対応いただいた女性職員の方と、「12時代後便は42分…次は1時3分……」などとやり取りしているところへ、3分定刻だと思われるバスが停車し、あわてて乗車しました。

乗車後、運転手さんに1時03分発の車であることを確認しました。そして、「前便に乗りたかったが通過してしまい乗せてもらえなかった」と訴えました。どこまで行かれますかとの問いに、バスセンターまでと答えると、「事務所に一緒に行きましょう」ということになりました。

担当者の方に事情を説明し、バスロケーションシステムによって、乗せてもらえなかったバスは、運休ではなく、通過している事実がわかりました。

当日は耳鼻科通院日！岡山市の正午の気温は33.1℃・13時は34.7℃の炎天下、難聴の耳に神経を集中し、30分余りバス待ちをしました。

わたしは先天性の視覚障害者です。66歳になる今日まで、バスに乗せてもらえなかった事はありません。大変ショックを受けています。

貴社バス運行エリアには盲学校・聾学校・支援学校もあり、障害児者の乗車も多いと思います。障害者差別解消法が施行され1年。わたしのような悲しい思いをする障害者がいないことを切に願うものです。

### 記

1. 黒田団地12時42分定刻の便は、バス停に白杖携帯の視覚障害者がいたにも関わらず、なぜ通過してしまったのでしょうか？運転手さんから聞き取り、書面にて報告願いたく思います。
2. この事例を周知徹底し、同じ事が2度と繰り返されないよう、貴社の全ての運転手さんを指導してください。